

附属学校園からのお知らせ

附属幼稚園便り



お餅つきの様子

附属幼稚園では、園庭にある木々の実りを子ども自身が取って味わったり、年長児が畑で育てた野菜を収穫調理して年少児に振る舞ったり、身近な自然と関わる中での食を大切にしています。ここでは「冬」の行事を中心に、子どもたちが季節を感じ、食を楽しむ姿を紹介していきます。



つきたてのお餅「ちょっと甘い」「のびる〜!」

お餅つき

11月最後の日、園庭に竈(かまど)が設置され、煙が立ち上り、薪の燃える匂いが漂いました。幼稚園では、臼と杵で、昔ながらのお餅つきをしています。

いつもと違う園庭の様子に、子どもたちは「何が始まるのだろう?」とワクワクしながら集まってきました。しばらくすると、三段重ねのせいろからシュンシュンと湯気が上がりはじめます。

この日はたくさんの保護者が、かまど、うす、せいろ、味付け、子ども、総括の6グループに分かれて大活躍です! 蒸し上がったもち米

を臼に移すと、まずは捏ねる作業、つき手ボランティアさんの杵の音が響き始めると、おもちつきの雰囲気はいよいよ盛り上がり、子どもたちや先生から「ヨイショ!」のかけ声がかかります。

年中児は小さな杵で餅つき体験、年長児になると、ひと臼を最初から搗きあげまで体験し、ホカホカのお餅をグーンと伸ばしてみながら頬張ります。年齢に応じて、体験する内容も少しずつ変えていきます。

お昼は海苔ときな粉味のお餅をいただきます。事前に「お餅は食べたことがありません」と心配されていても、当日は教師も驚くほど食べてしまうことも珍しくありません。

お餅が搗きあがっていくプロセスを目の当たりにし、自分がついたお餅を食べられることは、子どもたちにとってかけがえのない体験になります。竈から漂う匂い、お餅の温かさ柔らかさ、体を通した経験はきっと心に残り、お正月のお餅も喜んで食べる姿につながるのではないのでしょうか。

春を祝う会

3学期はじめには「春を祝う会」を催しています。獅子舞と和太鼓や笛の音やリズム、お正月の風物詩である伝統行事を、師走のお餅つきを体験した子どもたち楽しんで欲しいと考え、数年前から行っています。この



春を祝う会：教師も参加して和太鼓を叩く



和太鼓：子どもたちも和太鼓を叩いてみる

附属学校園での出来事 (2017年10月～12月)

【いずみナーサリー】

10月

- 避難訓練 (火災)
- 親子で遊ぼう会

11月

- いずみナーサリー同窓会
- COSMOS・ECCELL 共催企画「子どもの世界を見てみよう」
- 個人面談
- 避難訓練

【附属幼稚園】

10月

- 4歳児遠足 (飛鳥山公園)
- 中西部アフリカ幼児教育研修会 一日研修
- 運動会予行
- 避難訓練
- 誕生会
- 運動会 (平日開催)
- さつまいも掘り
- 3歳児遠足 (小石川植物園)
- 4歳児保護者子育て懇談会
講師 スクールカウンセラー 永里先生
- 4歳児親子で遊ぶ日

11月

- あきのラッキーさつまいもまつり
- 避難訓練
- 誕生会
- 創立記念の集い
- もちつき

12月

- 終業式

【附属小学校】

10月

- 衣がえ
- 避難訓練
- 防災訓練 (教職員, 5年)
- 学校説明会
- 中西部アフリカ幼児教育研修会参観
- かがみ会パザー
- サツマイモ掘り (3, 4年)
- 秋まつり (1年)
- 留学生との交流会 (6年)

11月

- 校外学習 (4年: 課題別)
- 避難訓練
- 秋まつり (2年)
- 音楽会
- ダイコン掘り (2, 5年)
- 校外学習 (2年: 清水公園)

12月

- 保護者会 (各学年)
- 終業式

12月

- クリスマスあそび
- 避難訓練

【附属中学校】

10月

- 前期期末テスト
- 前期終業式
- 秋休み
- 後期始業式
- 身体測定
- 保護者参観週間

11月

- 生徒会選挙
- 1年郊外園 (サツマイモ収穫)
- 任命式
- 避難訓練
- 中間テスト (3年)
- 創立記念日

12月

- 中間テスト (1, 2年)
- 創立70周年記念式典、記念祝賀会
- マラソン大会

【附属高校】

10月

- 自治会総会・選挙
- 2学期中間考査
- SGH台湾研修
- 3年学力テスト
- お茶大・筑波大附属高校合同キャリア講演会
- 1年農場実習 (サツマイモの収穫)

11月

- ダンスコンクール
- 3年学力テスト
- 第2回保護者授業参観
- 福島県教育旅行モニターツアー
- 全日本高校模擬国連大会
- 避難訓練
- 1年進路講演会
- SGH高校生全国フォーラム
- 創立記念日

12月

- 2学期期末考査
- GPSアカデミック
- お茶大キャリアガイダンス
- 1年 Google 訪問
- SGH「持続可能な社会の探究」説明会
- SGH 自国文化理解講座 1年歌舞伎、2年文楽
- 東工大ウィンターレクチャー
- 終業式



春を祝う会
「獅子舞、ちょっと怖い!!」



僕たちが作った獅子

日は保護者や弟妹も共に楽しめる時間になっています。和太鼓に合わせて体が動き出す子どもたち、中には獅子舞が少し怖くて涙ぐむ子どももいます。見て聴くだけでなく、子どもたちが和太鼓を叩くワークショップも組み込んでいます。

おしるこやさん

1月には、さらにお楽しみがあります。アトリエという多目的室が、調理と「おしるこやさん」の部屋に変身し、年長児が餅を焼き、おしるこを作ってご馳走します。子ども達が「おしるこやさん」「おしるこパーティー」など、和紙に書いた張り紙が風情を醸します。

もう一つ特筆しておきたいこととして、お餅つきをすると「おもちゃやさん」をやってみたくなる、獅子舞を見ると「手作り獅子」を作るなどの子ども達の姿があります。嬉しい体験とつなげて自分達で発想し、遊びにして楽しむことも大切な学びだと、私たちは考えます。

四季のある場所で暮らすからこそ感じられる季節の移り変わり、その中で引き継がれている行事を、幼稚園生活の中で子ども達に存分に味わって欲しいものです。

本物に触れ、体を通した体験を、保護者も巻き込みながら共に積み重ねる中で、これからも子ども達の育ちを後押ししていきたいと考えています。



おしるこおいしいよ

附属学校園からのお知らせ